

ケースⅡ（水蒸気噴火による降灰後の土石流）の土砂災害予想区域図

想定現象：降灰後の土石流

●：土石流シミュレーションの計算開始点  
 ※現状の地形に基づく氾濫する可能性の高い最も上流側の地点であり、この場所以外でも氾濫する可能性がある。

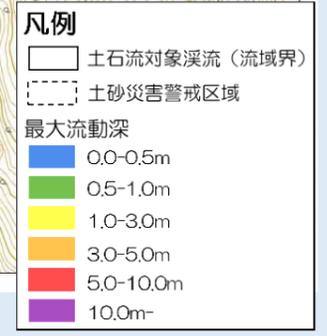
箱根山噴火後に2年超過確率雨量(219.2mm/日)が降った場合の土石流による被害想定

25 湖尻川(D-42901)

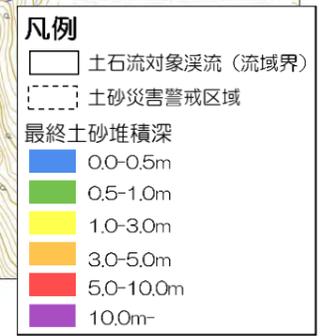
26 湯の花沢(D-42908)

27 須雲大沢(D-42015)

最大流動深



最終土砂堆積深



(注) 最大流動深：土砂と水が一体となって流れるときの最大水深、最終土砂堆積深：土石流が流下した後に堆積する土砂の深さ

ケースⅡ（水蒸気噴火による降灰後の土石流）の土砂災害予想区域図

想定現象：降灰後の土石流

●：土石流シミュレーションの計算開始点  
 ※現状の地形に基づく氾濫する可能性の高い最も上流側の地点であり、この場所以外でも氾濫する可能性がある。

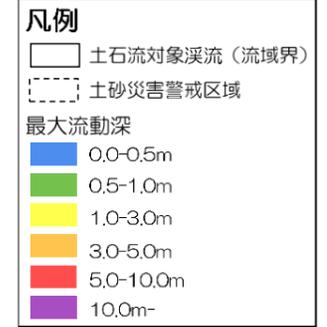
箱根山噴火後に2年超過確率雨量(219.2mm/日)が降った場合の土石流による被害想定

28 唐沢(D-42016)

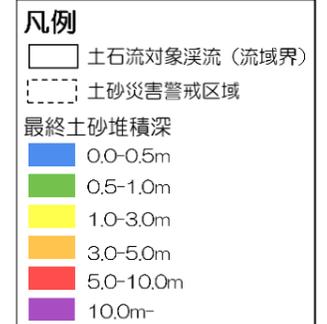
29 寺沢(D-42058)

30 上の沢(D-42059)

最大流動深



最終土砂堆積深



(注) 最大流動深：土砂と水が一体となって流れるときの最大水深、最終土砂堆積深：土石流が流下した後に堆積する土砂の深さ

ケースⅡ（水蒸気噴火による降灰後の土石流）の土砂災害予想区域図

想定現象：降灰後の土石流

●：土石流シミュレーションの計算開始点  
 ※現状の地形に基づく氾濫する可能性の高い最も上流側の地点であり、この場所以外でも氾濫する可能性がある。

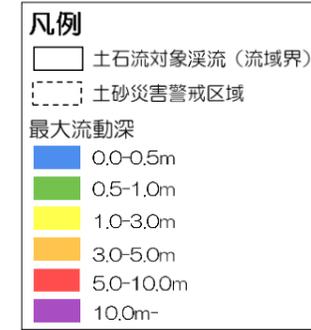
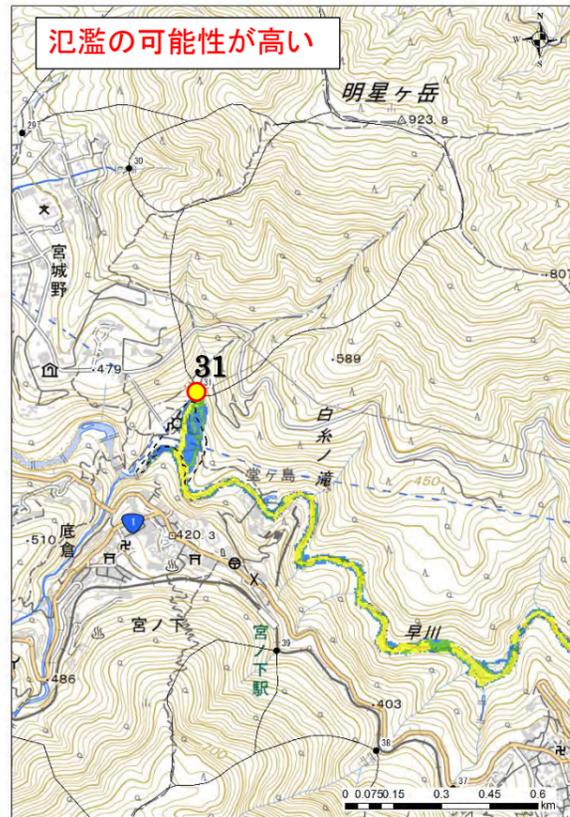
箱根山噴火後に2年超過確率雨量(219.2mm/日)が降った場合の土石流による被害想定

31 山畦沢(D-42060)

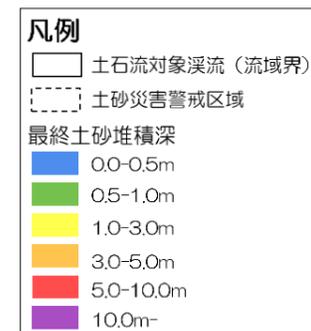
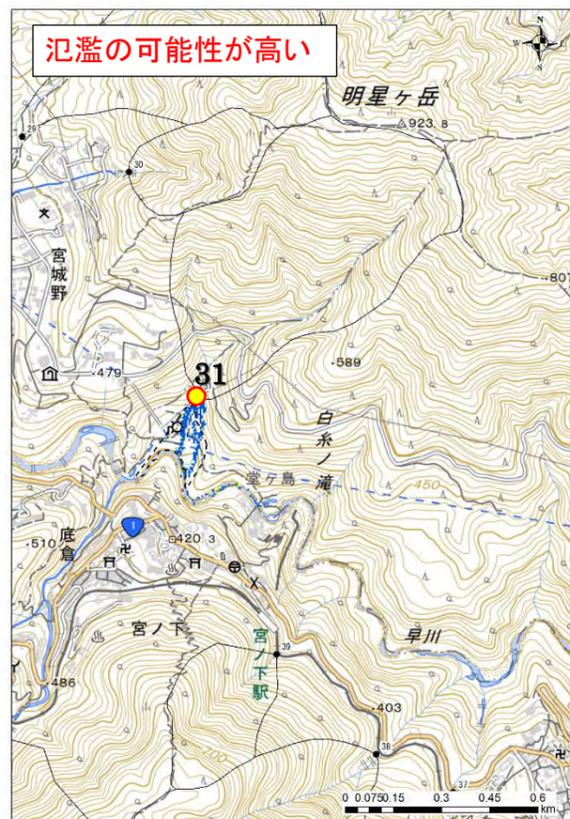
32 塔の沢(D-42061)

33 蛭沢(D-42070)

最大流動深



最終土砂堆積深



(注) 最大流動深：土砂と水が一体となって流れるときの最大水深、最終土砂堆積深：土石流が流下した後に堆積する土砂の深さ

ケースⅡ（水蒸気噴火による降灰後の土石流）の土砂災害予想区域図

想定現象：降灰後の土石流

●：土石流シミュレーションの計算開始点  
 ※現状の地形に基づく氾濫する可能性の高い最も上流側の地点であり、この場所以外でも氾濫する可能性がある。

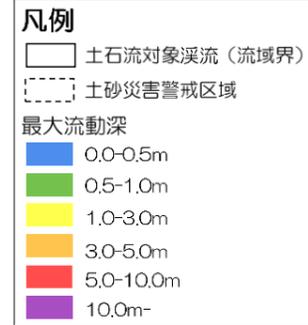
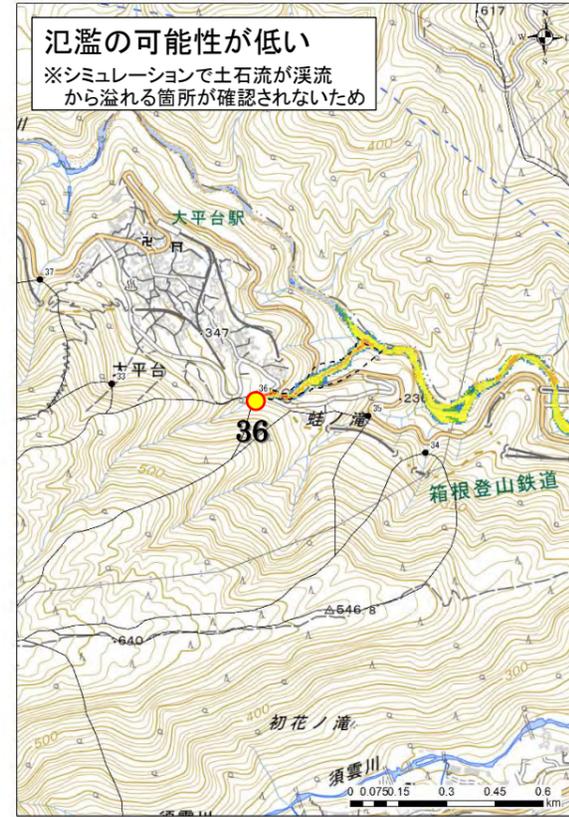
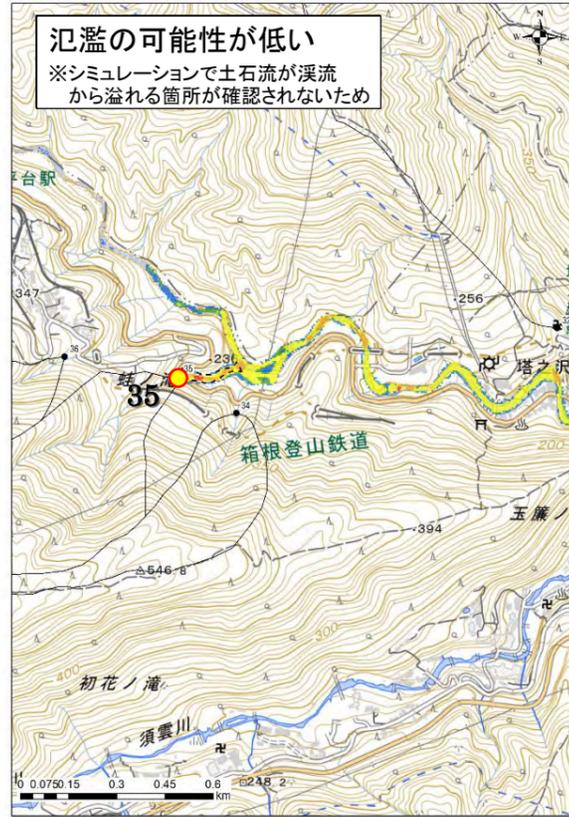
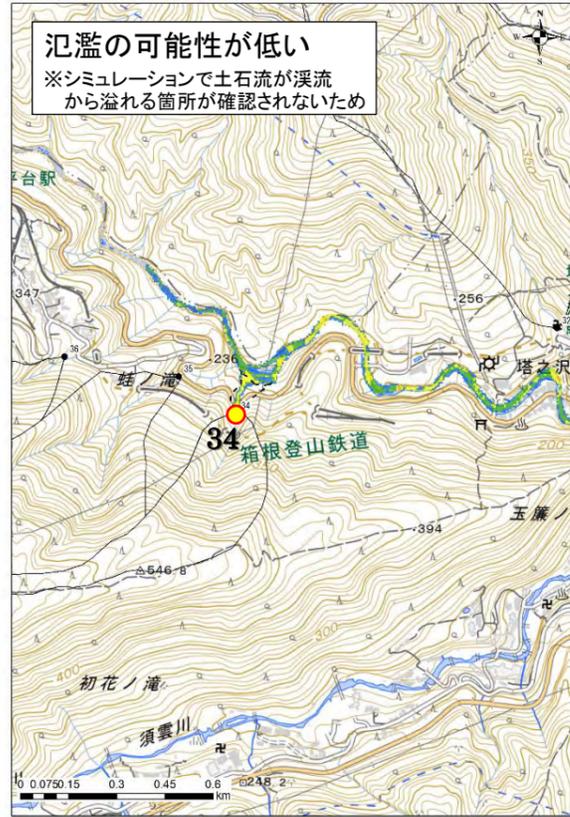
箱根山噴火後に2年超過確率雨量(219.2mm/日)が降った場合の土石流による被害想定

34 悪沢(D-42601)

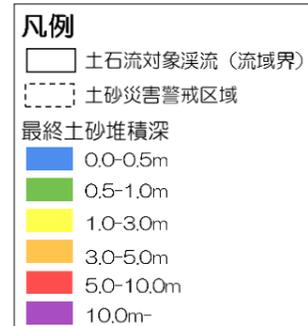
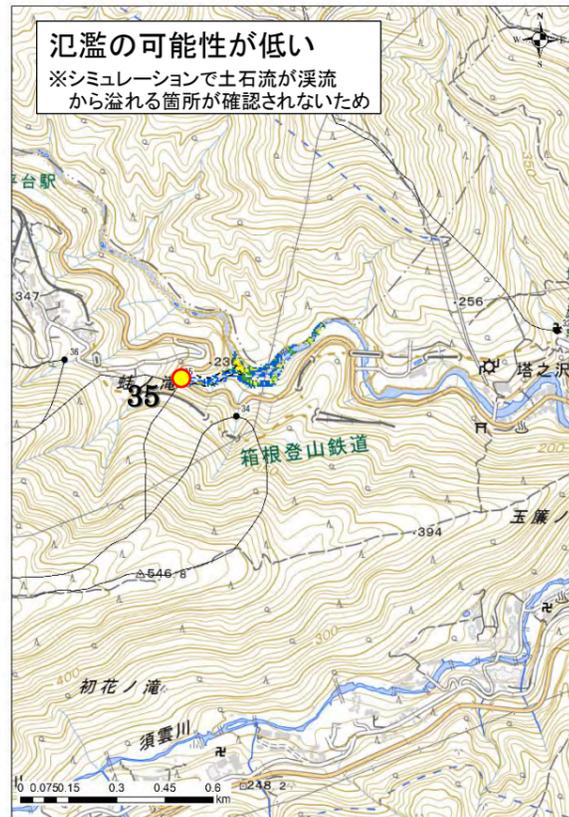
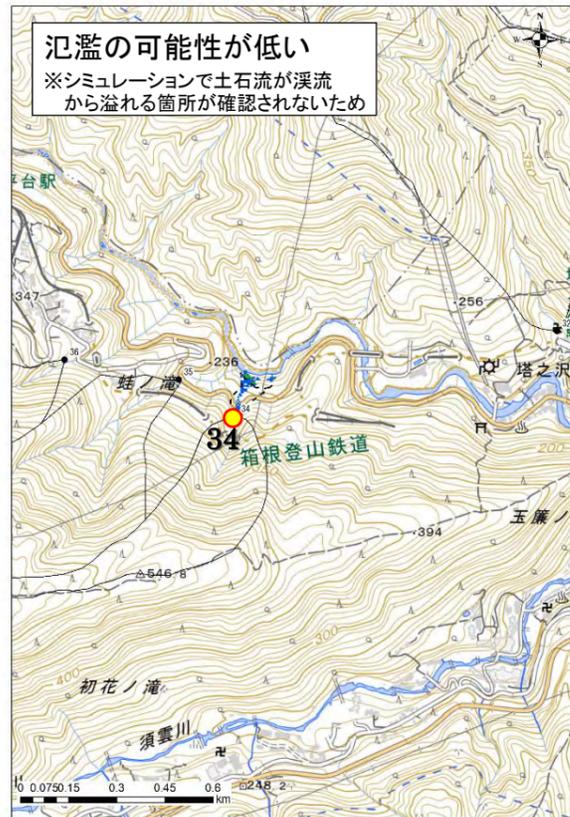
35 常盤沢(D-42602)

36 引込沢(D-42603)

最大流動深



最終土砂堆積深



(注) 最大流動深：土砂と水が一体となって流れるときの最大水深、最終土砂堆積深：土石流が流下した後に堆積する土砂の深さ

ケースⅡ（水蒸気噴火による降灰後の土石流）の土砂災害予想区域図

想定現象：降灰後の土石流

●：土石流シミュレーションの計算開始点  
 ※現状の地形に基づく氾濫する可能性の高い最も上流側の地点であり、この場所以外でも氾濫する可能性がある。

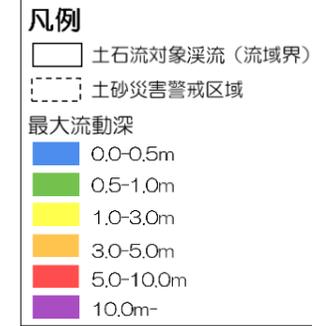
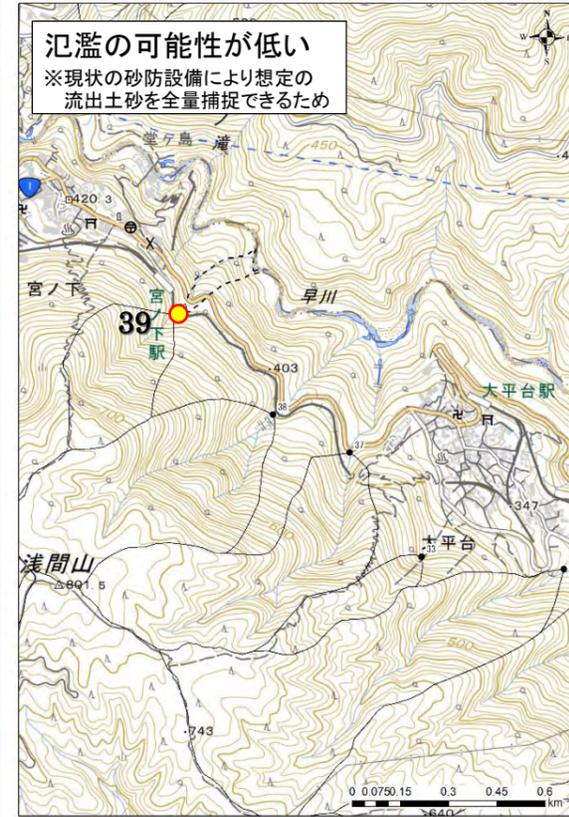
箱根山噴火後に2年超過確率雨量(219.2mm/日)が降った場合の土石流による被害想定

37 大平台大沢(D-42604)

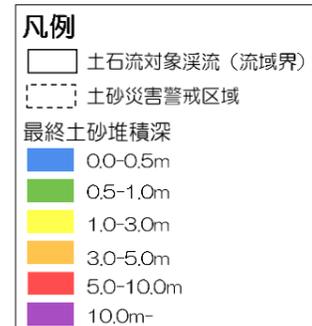
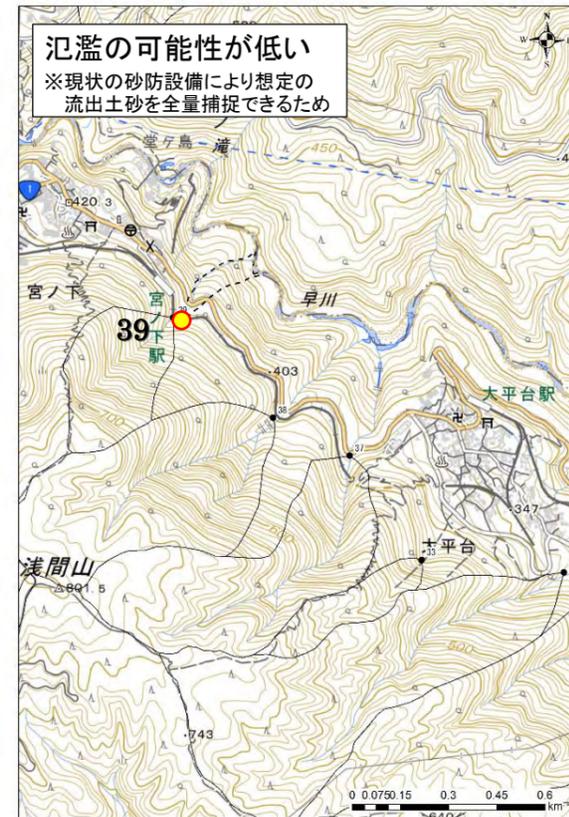
38 中の沢(D-42605)

39 笹良沢(D-42606)

最大流動深



最終土砂堆積深



(注) 最大流動深：土砂と水が一体となって流れるときの最大水深、最終土砂堆積深：土石流が流下した後に堆積する土砂の深さ

ケースⅡ（水蒸気噴火による降灰後の土石流）の土砂災害予想区域図

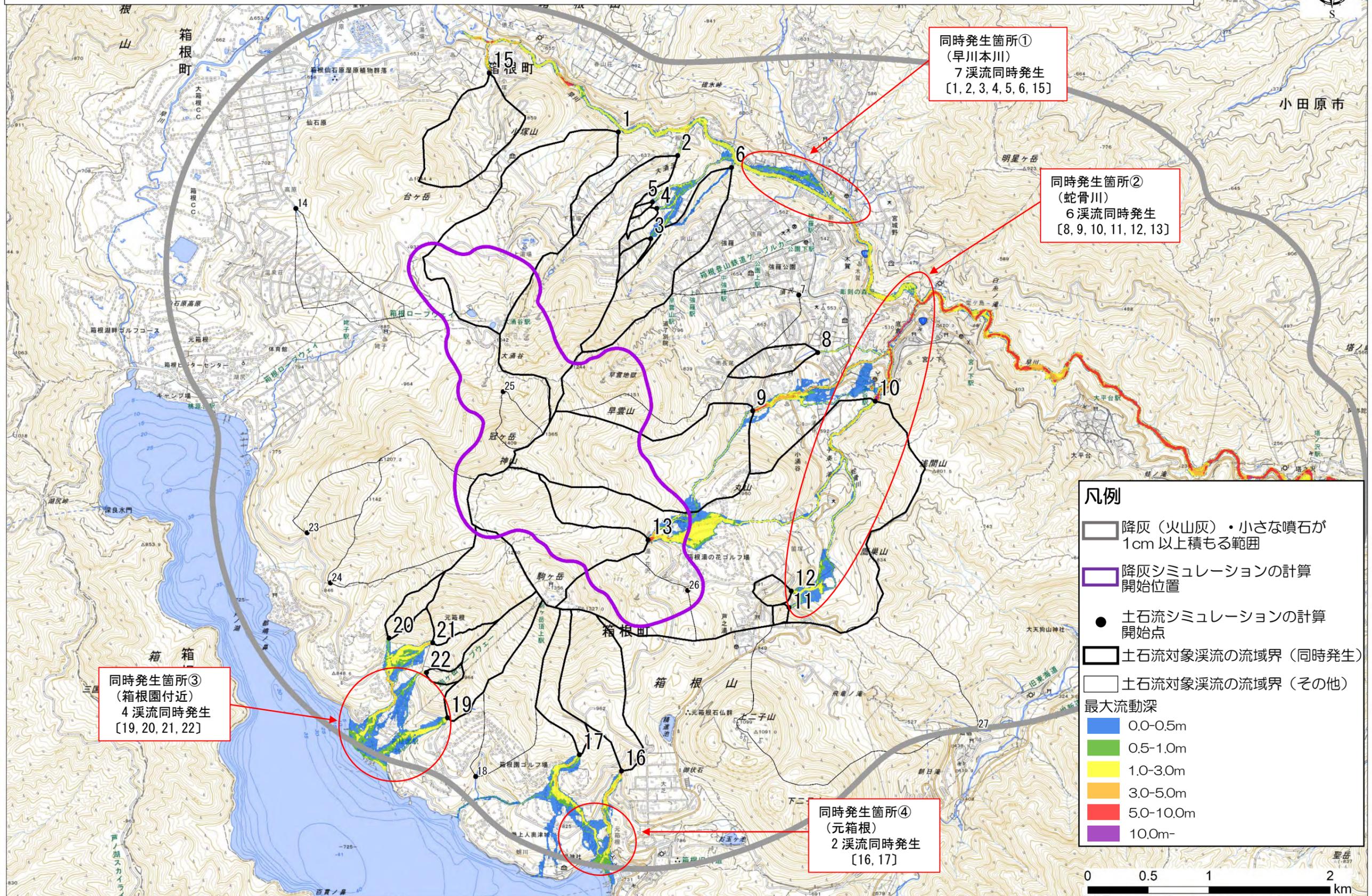
想定現象：降灰後の土石流

●：土石流シミュレーションの計算開始点  
 ※現状の地形に基づく氾濫する可能性の高い最も上流側の地点であり、この場所以外でも氾濫する可能性がある。

箱根山噴火後に2年超過確率雨量(219.2mm/日)が降った場合の土石流による被害想定

【同時多発的に発生する土石流の被害想定】

・土石流の同時発生により、溪流毎に単独で発生するより被害拡大が懸念される箇所が4ヶ所認められ、シミュレーションで検証した結果、早川本川（同時発生箇所①）で同時発生した場合、早川本川左岸側（宮城野地区）で早川が氾濫し、被害が拡大する恐れがある。



ケースⅡ（水蒸気噴火による降灰後の土石流）の土石災害予想区域図

想定現象：降灰後の土石流

●：土石流シミュレーションの計算開始点  
 ※現状の地形に基づく氾濫する可能性の高い最も上流側の地点であり、この場所以外でも氾濫する可能性がある。

箱根山噴火後に2年超過確率雨量(219.2mm/日)が降った場合の土石流による被害想定

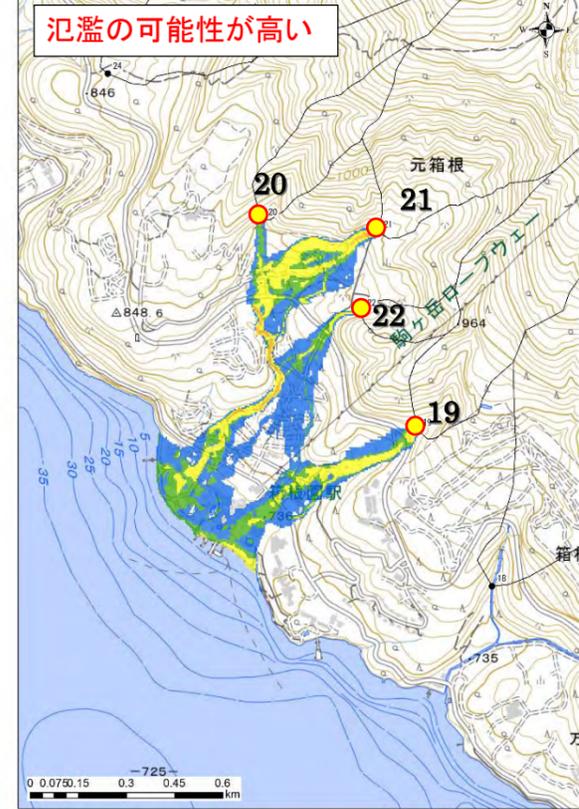
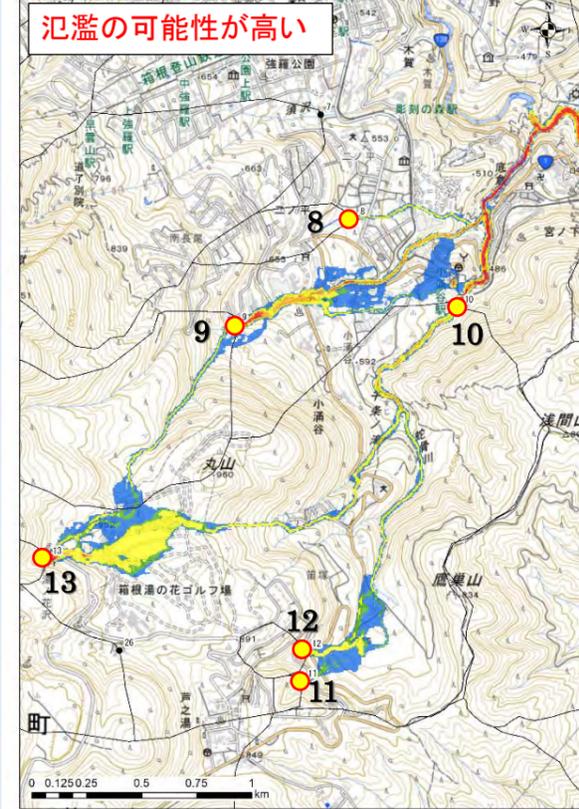
同時発生箇所①（早川本川）

同時発生箇所②（蛇骨川）

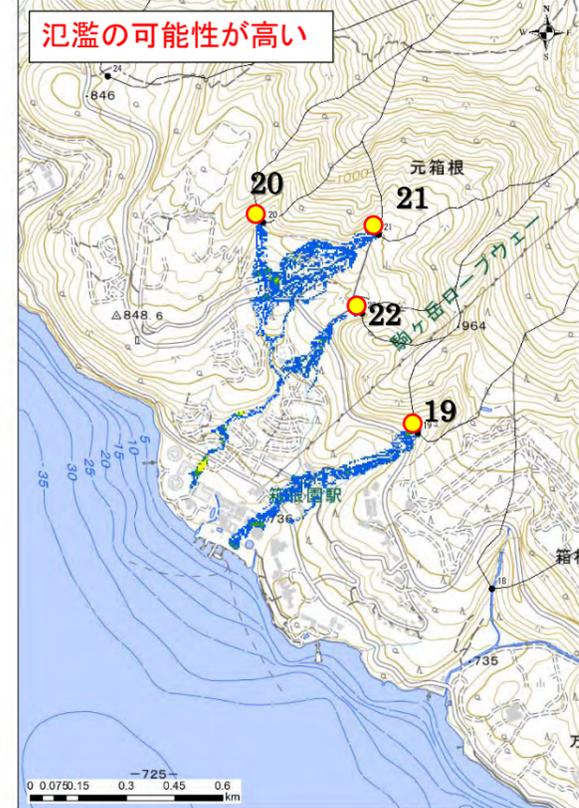
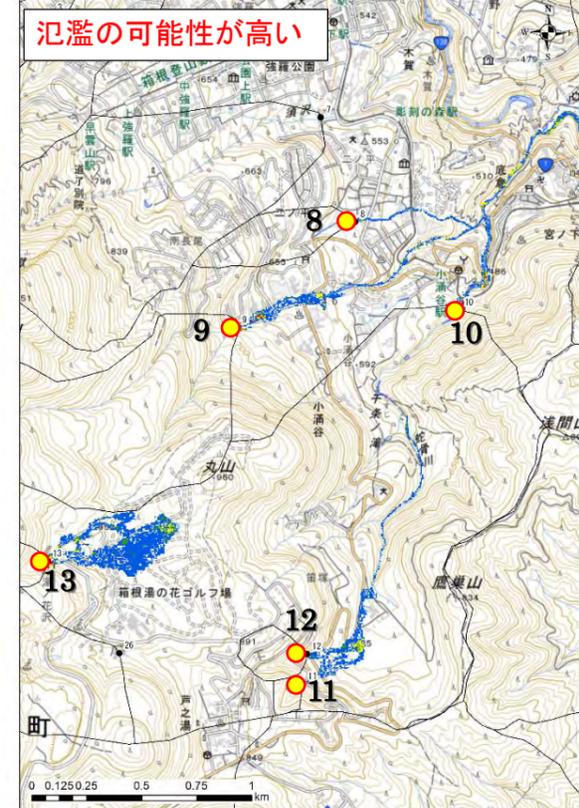
同時発生箇所③（箱根園付近）

同時発生箇所④（元箱根）

最大流動深



最終土砂堆積深



(注) 最大流動深：土砂と水が一体となって流れるときの最大水深、最終土砂堆積深：土石流が流下した後に堆積する土砂の深さ

箱根山火山噴火緊急減災対策砂防計画  
土砂災害予想区域図

令和3年3月  
神奈川県

(問い合わせ先)

神奈川県 県西土木事務所 小田原土木センター  
神奈川県小田原市東町 5-2-58 TEL:0465-34-4141

「測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 4JHf 19」  
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」